

## 令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

### ■ 調査概要

助成団体	NPO 法人 GANDA
事業細目名	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業
助成金額	864,000 円

### ■ 調査内容

令和5年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、クラブマネジャー設置事業を行っているNPO法人GANDAの調査を実施しました。

GANDAは、平成12年に少年サッカークラブを設立し、その後、クラブアドバイザーの勧めもあったことから、令和元年に法人格を取得し、総合型クラブとして活動を始めました。

現在の会員数は小学生を中心とした91名で、サッカーとバスケットボールの2種目のスポーツ教室を展開しています。特に近隣のクラブには小学生を対象としたバスケットボール教室がなく、中学校の部活動でないとバスケットボールができないため、ここ数年で会員数が増えています。

今回調査を実施したバスケットボール教室は、選手コースとスクールコースがあり、毎週月・水・金曜日に小学生を対象に行われている教室です。この日の参加者は選手コース19名、スクールコース5名でした。選手コースは通常約40名の参加者がいる人気のコースです。教室では、参加者のレベルに応じてボールに慣れる動きや、対外試合を想定したゲーム形式でのボールの競り合いを指導者が声をかけながら、行っていました。

現在のクラブの課題としては、指導者の安定的な確保と参加者の増加に伴うスポーツ用具の不足が挙げられます。これを解消するためにサッカー教室においては、会員の家族や地元企業に働きかけを行い、寄附によりサッカーゴール等を購入することができました。今後、さらに会員数を増やすために幼児や障がい者を対象とした多種目、多世代の取り組みを検討しています。

くじ助成を受けたことにより、クラブマネジャーがクラブ運営やチラシの作成等のマネジメントに専念できるようになるとともに、責任をもって活動できるようになりました。

今後、行政や地元企業と連携して、地域の人々がスポーツを楽しめる場所づくりを充実させ、地域においてなくてはならない総合型クラブとしてより発展されることを期待しています。

（令和5年9月20日 往訪により実施）

バスケットボール・スクールコースの様子



バスケットボール・選手コースの様子

